2020年第2回市議会臨時会で成立した補正予算の概要

各会計の補正予算の額は、

●一般会計(補正予算第2号)

196,680 千円

◎ 補正予算の主な内容 (☆は新規事業、補正額の単位は千円、減額は△で表示)

※「主な内容」欄には全ての補正内容を記載していない場合がありますので、「補正額」欄の金額とは一致しない場合があります。 ※事業の詳細は、各担当課へお問い合わせください。

1 一般会計

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した、須坂市独自の拡大防止 対策や経済対策などを計上しました。

主な内容	補正額	担当課
○防災危機管理事業		
避難所の感染防止対策として、非接触式電子温度計、アルコール消毒液、間仕切りなどを配備します。	7,177	総務課
☆地域活性化事業		
新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止及び地域の活力創出等を目的とした 事業者や団体等が自ら考えた柔軟な取組みを支援します。	40,000	政策推進課
○一般管理事務費【社会福祉総務費】		
障害者福祉施設に非接触式電子温度計を配備し、感染リスクの低減を図ります。	990	福祉課
○一般管理事務費【高齢者対策費】		
高齢者福祉施設や介護保険事業所に非接触式電子温度計を配備し、感染リスクの低減を図ります。	2,475	高齢者福祉課
☆児童手当等支給事業		
国の「子育て世帯への臨時特別給付金」に須坂市として1万円を上乗せし、子育て 世帯の生活を支援します。	66,400	子ども課
○一般管理事務費【保健衛生総務費】		
医療機関に非接触式電子温度計を配備し、感染リスクの低減を図ります。 保健センターに非接触式電子温度計とアルコール消毒液を配備し、検診や訪問の際の感染リスクの低減を図ります。	1,905	健康づくり課
○一般管理事務費【環境衛生費】		
生活基盤として重要な衛生環境の保全のため、ごみ収集業務の事業継続が求められることから、マスクやアルコール消毒液などを配備し、感染リスクや収集業務停止などのリスク低減を図ります。	594	生活環境課
○農業振興対策事業		
景気の低迷による市場価格の下落があっても、安定的な農業経営ができるように、 収入保険への加入を促進するため、NOSAI長野を通じ農家負担掛金の一部を補助 します。	5,000	農林課
○金融対策事業		
新型コロナウイルス感染症の影響により、経営の安定に支障をきたしている中小企業の資金繰りを支援するため、経営安定資金に条件を定めて貸付利率の引き下げなど特例措置を講じます。併せて、信用保証料全額と1年間の利子補給を行います。	30,000	商業観光課

主な内容	補正額	担当課
○観光•誘客宣伝事業		
新型コロナウイルス感染症の影響により、著しく観光需要が落ち込んだ宿泊事業者の事業継続を支援します。	30,000	商業観光課
○一般管理事務費【常備消防費】		
救急隊員の感染防止対策として、不足するゴーグルやマスクなどを配備します。	1,213	消防本部
○教育活動支援事業		
児童クラブでの三密を避けるため、児童クラブ施設だけではなく、小学校の教室などに児童を分散して受け入れ、教員補助員による人的支援を行ったことから、今後の見込みにより報酬を増額します。	4,806	学校教育課
○就学援助事業		
新型コロナウイルス感染症の影響により、就学が困難となった家庭を支援します。	6,120	学校教育課
○学校給食センター管理事業		
臨時休業期間等の分散登校日に、学習時間の確保や感染リスクの低減を図るため、簡易給食を公費負担で提供します。 保護者負担△9,773千円	0	学校教育課